

鳥田市行政改革大綱に基づく実施計画【補助金等の見直し…個別項目別概要】
 《推進施策1 効果的かつ効率的な行政運営の推進》

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)		
① P D C A サイクルに則った補助金等の不断の見直し【再編・整理】	20	補助金等の全般的な見直し	補助金等の事業検証と見直し作業を行い、適正化を図るとともに平成23年度以降の予算に反映する。	見直しの結果に基づき、取組の進捗管理を行う。	見直しの結果に基づき、取組の進捗管理を行う。	見直しの結果に基づき、取組の進捗管理を行う。	見直しの結果に基づき、取組の進捗管理を行う。	効果額は算出しない。補助金等の見直しの実施を目的としているため。(ただし、補助金削減効果額は、個別に調査。)	-
		補助金等の目的、必要性、あり方などを検証し、廃止・縮減や統合・再編を行う。(3年に一度の見直し)	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円		
		効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円			
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(→)			
		金22件、合計333件の見直しを実施した。結果は、廃止21件、統合14件、改善15件、縮小2件、拡充1件、継続280件となった。	見直しの結果に基づき、取組の進捗管理を行った。	見直しの結果に基づき、取組の進捗管理を行った。	見直しの結果に基づき、取組の進捗管理を行った。	見直しの結果に基づき、取組の進捗管理を行った。			
		削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円			
		効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円			
		削減見込額合計(円)	-	削減見込額合計(円)	-	削減見込額合計(円)	-		
		効果見込額合計(円)	-	効果見込額合計(円)	-	効果見込額合計(円)	-		
		削減額合計(円)	-	削減額合計(円)	-	削減額合計(円)	-		
効果額合計(円)	-	効果額合計(円)	-	効果額合計(円)	-				

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(◎)	24年度取組予定()	25年度取組予定()	26年度取組予定()		
① 補助金等の見直し【廃止】	120	鳥田市自主運行バス事業費補助金	H22年度交付(H21年度運行分)をもって制度廃止する。	廃止				-	-
		H22年度をもって廃止すること。理由：H22年度から運行委託方式に変更され欠損補助金の交付が終了するため。	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円		
		効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円			
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(◎)	24年度取組実績()	25年度取組実績()	26年度取組実績()			
		H22年度交付(H21年度運行分)をもって制度廃止。	H23年度から廃止						
		削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円			
		効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円			
		削減見込額合計(円)	-	削減見込額合計(円)	-	削減見込額合計(円)	-		
		効果見込額合計(円)	-	効果見込額合計(円)	-	効果見込額合計(円)	-		
		削減額合計(円)	-	削減額合計(円)	-	削減額合計(円)	-		
効果額合計(円)	-	効果額合計(円)	-	効果額合計(円)	-				

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、―…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠	
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(◎)	24年度取組予定()	25年度取組予定()	26年度取組予定()			
①補助金等の見直し【廃止】	251	島田市パスポート取得奨励金	H23.3.31までにパスポートを取得した者へ奨励金を交付する。H22年度で制度廃止する旨を広報紙等で市民に周知する。	廃止 【効果見込額】8,603千円						平成20年度に係る補助金額：8,168千円
		H22年度をもって廃止すること。 理由：所期の目的を達成したため。	削減見込額 効果見込額	削減見込額 8,168,000円 効果見込額 8,168,000円	削減見込額 効果見込額	削減見込額 効果見込額	削減見込額 効果見込額	削減見込額 効果見込額	削減見込額 効果見込額	
	市民課		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(◎)	24年度取組実績()	25年度取組実績()	26年度取組実績()			
		当該事業を検証し、H22年度をもって、廃止することに決定した。市民への周知も計画的に実施した。	H23年度から廃止 【効果額】8,603円							
		削減額 効果額	削減額 8,603,000円 効果額 8,603,000円	削減額 効果額	削減額 効果額	削減額 効果額	削減額 効果額	削減額 効果額	削減額 効果額	
		削減額合計(円) 効果見込額合計(円) 削減額合計(円) 効果額合計(円)	8,168,000 32,672,000 8,603,000 34,412,000							

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、―…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠	
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(◎)	24年度取組予定()	25年度取組予定()	26年度取組予定()			
①補助金等の見直し【廃止】	267	心身障害者生活寮事業費補助金	実施計画【個別項目別個票】No.119に記載。	実施計画【個別項目別個票】No.119に記載。						-
		すべての生活寮が体系移行したときには、H23.3.31をもって廃止すること。 理由：体系移行により補助制度が不要となるため。	削減見込額 効果見込額	削減見込額 効果見込額	削減見込額 効果見込額	削減見込額 効果見込額	削減見込額 効果見込額	削減見込額 効果見込額	削減見込額 効果見込額	
	福祉課		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(◎)	24年度取組実績()	25年度取組実績()	26年度取組実績()			
		実施計画【個別項目別個票】No.119に記載。	実施計画【個別項目別個票】No.119に記載。							
		削減額 効果額	削減額 効果額	削減額 効果額	削減額 効果額	削減額 効果額	削減額 効果額	削減額 効果額		
		削減額合計(円) 効果見込額合計(円) 削減額合計(円) 効果額合計(円)	 							

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、―…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠	
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(◎)	24年度取組予定()	25年度取組予定()	26年度取組予定()			
①補助金等の見直し【廃止】	268	精神障害者共同住居運営費補助金	実施計画【個別項目別個票】No.28に記載。	実施計画【個別項目別個票】No.28に記載。						-
		H22年度をもって廃止すること。 理由：体系移行により補助制度が不要となるため。	削減見込額 効果見込額	削減見込額 効果見込額	削減見込額 効果見込額	削減見込額 効果見込額	削減見込額 効果見込額	削減見込額 効果見込額	削減見込額 効果見込額	
	福祉課		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(◎)	24年度取組実績()	25年度取組実績()	26年度取組実績()			
		実施計画【個別項目別個票】No.28に記載。	実施計画【個別項目別個票】No.28に記載。							
		削減額 効果額	削減額 効果額	削減額 効果額	削減額 効果額	削減額 効果額	削減額 効果額	削減額 効果額		
		削減額合計(円) 効果見込額合計(円) 削減額合計(円) 効果額合計(円)	 							

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠			
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(◎)	24年度取組予定()	25年度取組予定()	26年度取組予定()					
①補助金等の見直し【廃止】	274	在宅重症心身障害者等利用施設医療支援事業補助金	H23年度から補助を行っている施設が体系を変え、対象外となる予定。状況を把握し当初予算には計上しない。	H23年度から廃止								
		H24.3.31までに廃止すること。理由：体系移行により補助制度が不要となるため。	削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額	- 円		
		効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額	- 円			
		22年度取組実績(→)		23年度取組実績(◎)		24年度取組実績()		25年度取組実績()		26年度取組実績()		
		福祉課	対象施設と協議し、H23年度以降は補助を行わない。また、他の施設で対象はないのでH22年度で廃止とする。	H23年度から廃止								
	削減額	- 円	削減額	- 円	削減額	- 円	削減額	- 円	削減額	- 円	削減額合計(円)	-
	効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円	効果額合計(円)	-
	削減見込額合計(円)											
	効果見込額合計(円)											

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠			
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)					
①補助金等の見直し【廃止】	301	発達支援交流保育事業費補助金	関係団体に説明を行い、H22年度をもって廃止する。	H23年度から補助事業は廃止し、「発達支援交流保育事業負担金」として継続(負担金額：5,400,000円)	H24年度から補助事業は廃止し、「発達支援交流保育事業負担金」として継続(負担金額：5,800,000円)	H24年度から補助事業は廃止し、「発達支援交流保育事業負担金」として継続(負担金額：5,800,000円)	H23年度から補助事業は廃止し、「発達支援交流保育事業負担金」として継続(負担金額：4,905,000円)					
		H22年度をもって廃止すること。理由：補助事業の試行期間(3年)が満了するため。	削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額	- 円		
		効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額	- 円			
		22年度取組実績(→)		23年度取組実績(→)		24年度取組実績(→)		25年度取組実績(→)		26年度取組実績(→)		
		保育支援課	関係団体に説明を行い、H22年度をもって廃止した。	H23年度から補助事業は廃止し、「発達支援交流保育事業負担金」として継続(負担金額：5,400,000円)	H24年度から補助事業は廃止し、「発達支援交流保育事業負担金」として継続(負担金額：5,800,000円)	H23年度から補助事業は廃止し、「発達支援交流保育事業負担金」として継続(負担金額：5,800,000円)	H23年度から補助事業は廃止し、「発達支援交流保育事業負担金」として継続(負担金額：4,905,000円)					
	削減額	- 円	削減額	- 円	削減額	-400,000 円	削減額	-400,000 円	削減額	495,000 円	削減額合計(円)	-305,000
	効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	-400,000 円	効果額	-400,000 円	効果額	495,000 円	効果額合計(円)	-305,000
	削減見込額合計(円)											
	効果見込額合計(円)											

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠			
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(◎)	24年度取組予定()	25年度取組予定()	26年度取組予定()					
①補助金等の見直し【廃止】	302	島田市母子福祉会補助金	関係機関と調整を行い、H22年度をもって廃止する。	H23年度から廃止【効果見込額】290千円								
		H22年度をもって廃止すること。理由：補助金に見合う効果が期待できないため。	削減見込額	- 円	削減見込額	290,000 円	削減見込額	- 円	削減見込額	- 円		
		効果見込額	- 円	効果見込額	290,000 円	効果見込額	290,000 円	効果見込額	290,000 円	効果見込額	290,000 円	
		22年度取組実績(→)		23年度取組実績(◎)		24年度取組実績()		25年度取組実績()		26年度取組実績()		
		児童課	関係機関と協議し、H22年度をもって廃止した。	H23年度から廃止【効果額】290千円								
	削減額	- 円	削減額	290,000 円	削減額	- 円	削減額	- 円	削減額	- 円	削減額合計(円)	290,000
	効果額	- 円	効果額	290,000 円	効果額	290,000 円	効果額	290,000 円	効果額	290,000 円	効果額合計(円)	1,160,000
	削減見込額合計(円)											
	効果見込額合計(円)											

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠		
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(◎)	24年度取組予定()	25年度取組予定()	26年度取組予定()				
①補助金等の見直し【廃止】	304	島田市さわやか子育て支援金	広報及びホームページで市民に周知を図り、H22年度をもって廃止する。	H23年度から廃止 【効果見込額】38,700千円					平成20年度第3子に係る補助金額:35,100千円		
		H22年度をもって廃止すること。 理由：子ども手当等の経済的支援が充実してきたため。	削減見込額	- 円	削減見込額 35,100,000 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円			
			効果見込額	- 円	効果見込額 35,100,000 円	効果見込額 35,100,000 円	効果見込額 35,100,000 円	効果見込額 35,100,000 円			
				22年度取組実績(→)	23年度取組実績(◎)	24年度取組実績()	25年度取組実績()	26年度取組実績()			
		児童課	H22年度をもって廃止した。	H23年度から廃止 【効果額】38,700千円						削減見込額合計(円) 35,100,000	
										効果見込額合計(円) 140,400,000	
			削減額	- 円	削減額 38,700,000 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円		削減額合計(円) 38,700,000	
			効果額	- 円	効果額 38,700,000 円	効果額 38,700,000 円	効果額 38,700,000 円	効果額 38,700,000 円		効果額合計(円) 154,800,000	

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠		
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(◎)	24年度取組予定()	25年度取組予定()	26年度取組予定()				
①補助金等の見直し【廃止】	183	徘徊高齢者位置情報提供サービス加入費補助金	事業廃止に伴う要綱の廃止を事前に施行し、周知を行う。	H23年度から廃止 【効果見込額】15千円					平成21年度補助金額:15千円		
		H22年度をもって廃止すること。 理由：利用者負担が十分可能であるため。	削減見込額	- 円	削減見込額 15,000 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円			
			効果見込額	- 円	効果見込額 15,000 円	効果見込額 15,000 円	効果見込額 15,000 円	効果見込額 15,000 円			
				22年度取組実績(→)	23年度取組実績(◎)	24年度取組実績()	25年度取組実績()	26年度取組実績()			
		長寿介護課	H22年度をもって廃止した。	H23年度から廃止 【効果額】15千円						削減見込額合計(円) 15,000	
										効果見込額合計(円) 60,000	
			削減額	- 円	削減額 15,000 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円		削減額合計(円) 15,000	
			効果額	- 円	効果額 15,000 円	効果額 15,000 円	効果額 15,000 円	効果額 15,000 円		効果額合計(円) 60,000	

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠		
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(◎)	24年度取組予定()	25年度取組予定()	26年度取組予定()				
①補助金等の見直し【廃止】	258	島田市住宅用太陽熱利用温水器設置費補助金	年度末にH23年度は実施しない旨のお知らせをホームページに掲載する。要綱はH22年度をもって失効する。	廃止 【効果見込額】870千円					平成20年度補助金額(1,950千円)×0.8≒1,500千円		
		H22年度をもって廃止すること。 理由：地球環境対策として、太陽光発電システムの設置に対する補助の充実を図るため。	削減見込額	- 円	削減見込額 1,500,000 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円			
			効果見込額	- 円	効果見込額 1,500,000 円	効果見込額 1,500,000 円	効果見込額 1,500,000 円	効果見込額 1,500,000 円			
				22年度取組実績(→)	23年度取組実績(◎)	24年度取組実績()	25年度取組実績()	26年度取組実績()			
		環境課	H22年度をもって廃止した。	H23年度から廃止 【効果額】870千円						削減見込額合計(円) 1,500,000	
										効果見込額合計(円) 6,000,000	
			削減額	- 円	削減額 870,000 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円		削減額合計(円) 870,000	
			効果額	- 円	効果額 870,000 円	効果額 870,000 円	効果額 870,000 円	効果額 870,000 円		効果額合計(円) 3,480,000	

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎・・・達成(取組完了)、○・・・達成(毎年度取組)、×・・・未達成、→・・・取組中、-・・・今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠		
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(◎)	26年度取組予定(→)				
①補助金等の見直し【廃止】	218	農業用使用済プラスチック適正回収処理事業費補助金	補助対象団体への市の見直し方針を説明する。	実施団体や助成を実施している関係市町へ市の見直し方針の理解を求めると。	H25.4.1で廃止する。 補助金予算額：705千円		H27.4.1への廃止に向けて協議する。 補助金予算額：705千円	平成21年度補助金額：705千円			
		H25.4.1までに受益者負担の原則のもと、廃止を検討すること。 理由：市が支出する必要性が低い。	削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額		705,000 円	削減見込額	- 円
		効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額	705,000 円		効果見込額	705,000 円	
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(×)	26年度取組実績(→)					
		実施団体である静岡県農業用プラスチック適正処理推進委員会(事務局：JA大井川)への市の見直し方針を説明した。	H25.4.1で廃止する旨を再度伝えた。補助金：705千円	H25.4.1で廃止する。 補助金予算額：705千円	H25年度に献上茶謹製事業に対し、大井川農業協同組合の協力を得たため、廃止を見送った。 補助金予算額：705千円	献上茶謹製事業に対し、大井川農業協同組合の協力を得たため、廃止を見送った。改めてH28.4.1での廃止方針を伝えた。 補助金予算額：705千円					
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額	- 円		削減額	- 円	
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円		効果額	- 円	
農林課	削減見込額合計(円)					705,000	削減見込額合計(円)				
	効果見込額合計(円)					1,410,000	効果見込額合計(円)				
	削減額合計(円)						削減額合計(円)				
	効果額合計(円)						効果額合計(円)				

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎・・・達成(取組完了)、○・・・達成(毎年度取組)、×・・・未達成、→・・・取組中、-・・・今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠		
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定()	25年度取組予定()	26年度取組予定()				
①補助金等の見直し【廃止】	241	野鳥保護調査会補助金	補助金等の事業検証と見直し作業を行い、適正化を図るとともにH23年度以降の予算に反映する。	退会 【効果見込額】45千円					平成21年度補助金額：45千円		
		H22年度をもって退会すること。 理由：調査報告がなく、特に問題が生じていないため。	削減見込額	- 円	削減見込額	45,000 円	削減見込額	- 円		削減見込額	- 円
		効果見込額	- 円	効果見込額	45,000 円	効果見込額	45,000 円	効果見込額		45,000 円	
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(◎)	24年度取組実績()	25年度取組実績()	26年度取組実績()					
		H22年度をもって退会した。	H22年度に退会手続きを行ったため、H23年度は補助金の交付はなかった。 【効果額】45千円								
		削減額	- 円	削減額	45,000 円	削減額	- 円	削減額		- 円	
		効果額	- 円	効果額	45,000 円	効果額	45,000 円	効果額		45,000 円	
農政課	削減見込額合計(円)					45,000	削減見込額合計(円)				
	効果見込額合計(円)					180,000	効果見込額合計(円)				
	削減額合計(円)					45,000	削減額合計(円)				
	効果額合計(円)					180,000	効果額合計(円)				

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎・・・達成(取組完了)、○・・・達成(毎年度取組)、×・・・未達成、→・・・取組中、-・・・今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠		
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(◎)	24年度取組予定()	25年度取組予定()	26年度取組予定()				
①補助金等の見直し【廃止】	34	土地区画整理事業費補助金	島田市土地区画整理事業助成要綱改正内容の検討を行う。	島田市土地区画整理事業助成要綱を改正する。(H24.4.1施行)				-			
		H23年度をもって廃止すること。 理由：区画整理事業の完了による。	削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額		- 円	削減見込額	- 円
		効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額	- 円		効果見込額	- 円	
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(◎)	24年度取組実績()	25年度取組実績()	26年度取組実績()					
		島田市土地区画整理事業助成要綱改正内容の検討を行った。	補助金交付は平成23年度で終了(要綱は総務課との協議の結果、改正しないこととなった。)								
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額	30,000,000 円		削減額	- 円	
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	30,000,000 円		効果額	30,000,000 円	
市街地整備課	削減見込額合計(円)						削減見込額合計(円)				
	効果見込額合計(円)						効果見込額合計(円)				
	削減額合計(円)					30,000,000	削減額合計(円)				
	効果額合計(円)					90,000,000	効果額合計(円)				

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠	
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定()			
①補助金等の見直し【統合】	200 201 202 203	友好協会補助金(島田市都市提携友好協会、島田市日中友好協会、島田市国際フレンドシップ協会、川根・ハートフォード友好交流協会)	当初実施計画No.21に記載	当初実施計画No.21に記載	当初実施計画No.21に記載	当初実施計画No.21に記載		-	-	
		H24.4.1までに国際交流4団体を統合し、補助金額の適正化を図ること。	削減見込額 効果見込額	削減見込額 効果見込額	削減見込額 効果見込額	削減見込額 効果見込額	削減見込額 効果見込額			削減見込額 効果見込額
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(◎)	26年度取組実績()				
	秘書課	当初実施計画No.21に記載	当初実施計画No.21に記載	当初実施計画No.21に記載	当初実施計画No.21に記載		削減見込額合計(円)			-
		削減額	削減額	削減額	削減額	削減額	削減額合計(円)			-
		効果額	効果額	効果額	効果額	効果額	効果額合計(円)			-
							効果見込額合計(円)			-

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠	
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(◎)	26年度取組予定(◎)			
①補助金等の見直し【統合】	90 95 96	島田食品衛生協会事業費補助金(島田支部、金谷支部、川根支部)	各支部に対し補助金の見直しの指示内容を通知をし、統合及び補助金削減について口頭で促す。	各支部に対し引き続き同様の指示内容通知し理解と協力を求める。	24年度より三支部の補助金の取りまとめを島田支部で実施する。	24年度より三支部の補助金の取りまとめを島田支部で実施する。25年度より補助金額を2割の削減とする。	24年度より三支部の補助金の取りまとめを島田支部で実施する。26年度以降もこの額で支払う予定。	各支部の補助金額の2割の削減 ・島田支部 100,000×0.2=20,000 ・金谷支部 100,000×0.2=20,000 ・川根支部 64,000×0.2=13,000 計 53,000円	-	
		H25.4.1までに島田、金谷、川根支部を統合し、補助金を削減すること。	削減見込額 効果見込額	削減見込額 効果見込額	削減見込額 効果見込額	削減見込額 効果見込額	削減見込額 効果見込額			削減見込額 効果見込額
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(◎)	26年度取組実績(◎)				
	健康づくり課	各支部に対し指示内容の通知書を渡し、補助金窓口の1本化についても申し入れを行った。	24年度より三支部の補助金の取りまとめを島田支部が実施し、25年度から補助金額も2割減とすることで合意した。	24年度より三支部の補助金の取りまとめを島田支部が実施した。	24年度より三支部の補助金の取りまとめを島田支部で実施した。25年度より補助金額2割の削減を行った。	三支部の補助金の取りまとめを島田支部が担当している。(今までと同じ割合で補助金を分配)	削減見込額合計(円)			-
		削減額	削減額	削減額	削減額	削減額	削減額合計(円)			53,000
		効果額	効果額	効果額	効果額	効果額	効果額合計(円)			106,000
							効果見込額合計(円)			-

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎・・・達成(取組完了)、○・・・達成(毎年度取組)、×・・・未達成、→・・・取組中、―・・・今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(◎)	24年度取組予定()	25年度取組予定()	26年度取組予定()		
①補助金等の見直し(改善)	264	島田市身体障害者福祉会活動事業費補助金	要綱を改正する。	補助金限度額50万円、補助率2分の1で補助制度を運用する。 【効果見込額】80千円					
		H23.4.1から補助率を補助対象額の2分の1以内とし、補助上限額を50万円に改正すること。 理由：補助金は、原則2分の1以内とするため。							
		削減見込額	－ 円	削減見込額 80,000 円	削減見込額 － 円	削減見込額 － 円	削減見込額 － 円		
		効果見込額	－ 円	効果見込額 80,000 円	効果見込額 80,000 円	効果見込額 80,000 円	効果見込額 80,000 円		
		22年度取組実績(→)		23年度取組実績(◎)	24年度取組実績()	25年度取組実績()	26年度取組実績()		
		補助金限度額を58万円から50万円に減額し、補助率を10分の10から2分の1に改正するよう身障福祉会会長に相談し了承された。		実施 補助金：500千円(補助率1/2) 【効果額】80千円					
		削減額	－ 円	削減額 80,000 円	削減額 － 円	削減額 － 円	削減額 － 円	削減見込額合計(円) 80,000	
		効果額	－ 円	効果額 80,000 円	効果額 80,000 円	効果額 80,000 円	効果額 80,000 円	効果見込額合計(円) 320,000	
								削減額合計(円) 80,000	
								効果額合計(円) 320,000	平成21年度補助金額(580千円)-補助予定額(500千円)=80千円

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎・・・達成(取組完了)、○・・・達成(毎年度取組)、×・・・未達成、→・・・取組中、-・・・今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠	
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定()			
①補助金等の見直し【改善】	142	労働団体補助金 H22年度中に組織の統合も含め、補助すべき内容等を検証し、見合った補助額とするよう見直し計画を作成すること。理由：補助対象経費及び必要性の検証が必要であるため。	連合静岡、地区労連については、H23年度をもって廃止する方向で検討を行う。 また、労福協、共済会については補助すべき内容等を検証し、見合った補助額とするよう見直しを行う。	連合静岡、地区労連については、H23年度をもって廃止する方向で引き続き検討する。 また、労福協、共済会については補助すべき内容等を検証し、当面現状の補助額とする。	連合、地区労連に関しては補助金を引き続き減額、廃止の方向で検討していく。 労福協、共済会は引き続き現状の補助額とする。	地区労連については廃止された。連合についても平成25年度をもって廃止の方向で検討していく。 労福協、共済会は引き続き現状の補助額とする。	地区労についてはH24まで、連合についてもH25をもって補助金は廃止した。 労福協、共済会については引き続き現状の補助額とする。	補助金の削減額を効果額とする。	平成21年度補助金額(8,740千円)-補助予定額(8,110千円)=630千円	
			削減見込額	- 円	- 円	削減見込額 630,000 円	削減見込額 - 円			削減見込額 - 円
			効果見込額	- 円	効果見込額 - 円	効果見込額 630,000 円	効果見込額 630,000 円			効果見込額 630,000 円
			22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(→)			
			連合静岡、地区労連については、H23年度をもって廃止する方向で検討中。 また、労福協、共済会については補助すべき内容等を検証し、当面現状の補助額とすることとした。	廃止について検討したが、補助することとなった。 連合 450,000円 地区労連 180,000円 労福協、共済会は昨年同様	廃止について検討したが、補助することとなった。 連合 450,000円 地区労連 180,000円 労福協、共済会は昨年同様	連合についてもH25をもって廃止とした。 労福協、共済会は引き続き現状の補助額とする。	連合については25年度をもって廃止した。 労福協は、旧労福協会館の維持が不要になり維持費を削減できた。 連合 : 450,000円 労福協 : 310,000円 共済会は引き続き現状の補助額とする。			
		削減額	- 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 180,000 円	削減額 760,000 円			
		効果額	- 円	効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 180,000 円	効果額 940,000 円			
		削減額合計(円)				削減額合計(円) 630,000	削減額合計(円) 180,000			
		効果見込額合計(円)				効果見込額合計(円) 1,890,000	効果額合計(円) 1,120,000			
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(→)				

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎・・・達成(取組完了)、○・・・達成(毎年度取組)、×・・・未達成、→・・・取組中、-・・・今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠	
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(◎)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)			
①補助金等の見直し【改善】	148	島田市シルバー人材センター補助金 行革実施計画どおりに補助額の適正化を実施すること。理由：国庫補助同様に減額するため。	当初実施計画No. 24に記載	当初実施計画No. 24に記載	当初実施計画No. 24に記載	当初実施計画No. 24に記載	当初実施計画No. 24に記載	-	-	
			削減見込額	- 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円			削減見込額 - 円
			効果見込額	- 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円			効果見込額 - 円
			22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績()			
			当初実施計画No. 24に記載	当初実施計画No. 24に記載	当初実施計画No. 24に記載	当初実施計画No. 24に記載	当初実施計画No. 24に記載			
		削減額	- 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円			
		効果額	- 円	効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円			
		削減額合計(円)				削減額合計(円) -	削減額合計(円) -			
		効果見込額合計(円)				効果見込額合計(円) -	効果額合計(円) -			
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(→)				

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎・・・達成(取組完了)、○・・・達成(毎年度取組)、×・・・未達成、→・・・取組中、―・・・今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠					
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定()	24年度取組予定()	25年度取組予定()	26年度取組予定()							
① 補助金等の見直し(改善)	157	島田産業まつり補助金 H23.4.1から補助率を補助対象額の2分の1以内とし、補助上限額を300万円に改正すること。 理由：補助金は、原則2分の1以内とするため。 商工課	補助率と限度額が加えられることを実行委員会に説明して、理解と協力をお願いする。	来年度以降の事業の方向性について、補助団体と協議する。	事業の方向性について協議	事業の方向性について協議	事業の方向性について協議							
			削減見込額	－ 円	削減見込額	－ 円	削減見込額			－ 円	削減見込額	－ 円		
			効果見込額	－ 円	効果見込額	－ 円	効果見込額			－ 円	効果見込額	－ 円		
			22年度取組実績(◎)		23年度取組実績()		24年度取組実績()				25年度取組実績()		26年度取組実績()	
			H22年度中に、補助率を補助対象額の2分の1以内とし、補助上限額を300万円とするよう、要綱を改正した。H23.4.1より施行する。	事業の方向性について協議し、改正した。	自主財源確保について協議した。	自主財源確保について協議した。	自主財源確保について協議した。			削減見込額合計(円)	－			
			削減額	－ 円	削減額	－ 円	削減額			－ 円	削減額	－ 円	削減額合計(円)	－
			効果額	－ 円	効果額	－ 円	効果額			－ 円	効果額	－ 円	効果額合計(円)	－
										効果見込額合計(円)	－			
										削減額合計(円)	－			
										効果額合計(円)	－			

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎・・・達成(取組完了)、○・・・達成(毎年度取組)、×・・・未達成、→・・・取組中、-・・・今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠	
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定()	24年度取組予定()	25年度取組予定()	26年度取組予定()			
①補助金等の見直し【改善】	158	島田夏まつり補助金 H23.4.1から補助率を補助対象額の2分の1以内とし、補助上限額を150万円に改正すること。 理由：補助金は、原則2分の1以内とするため。	補助率と限度額が加えられることを実行委員会に説明して、理解と協力をお願いする。	来年度以降の事業の方向性について、補助団体と協議する。	事業の方向性について協議	事業の方向性について協議	事業の方向性について協議	-		
			削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額		- 円	削減見込額
	効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額		- 円	
	22年度取組実績(◎)		23年度取組実績()		24年度取組実績()		25年度取組実績()			26年度取組実績()
	商工課	H22年度中に、補助率を補助対象額の2分の1以内とし、補助上限額を135万円とするよう、要綱を改正。H23年度事業より対象。	事業の方向性について協議し、改正した。	自主財源確保について協議した。	自主財源確保について協議した。	自主財源確保について協議した。	削減見込額合計(円)		-	
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額	- 円		削減額合計(円)	-
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円		効果額合計(円)	-
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円		効果額合計(円)	-

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎・・・達成(取組完了)、○・・・達成(毎年度取組)、×・・・未達成、→・・・取組中、-・・・今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠	
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)			
①補助金等の見直し【改善】	168	島田商工会議所補助金 H24.4.1までに補助金額の算定基準を明確にすること。 理由：補助金算出根拠が明確でないため。	補助金等の事業検証と見直し作業を行い、補助金算定基準を作成できるか検討を行う。	補助金等の事業検証と見直し作業を行い、補助金算定基準を作成できるか検討を行う。	引き続き検討していく。(H27.4.1予定)	引き続き検討していく。(H27.4.1予定)	補助対象者とのヒアリング等により、島田市総合計画後期基本計画等の今後の市の方針を伝えることで、補助事業の目的を共有し、明確化することで、補助金を効果的に実施していく。	-		
			削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額		- 円	削減見込額
	効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額		- 円	
	22年度取組実績(→)		23年度取組実績(×)		24年度取組実績(×)		25年度取組実績(→)			26年度取組実績(→)
	商工課	策定基準作成の研究中	引き続き検討	引き続き検討	実績報告に基づき、補助金交付要綱との整合性と事業検証を行い、適正な補助金の交付を確認した。次年度以降、島田市総合計画後期基本計画の方針に沿った補助事業となるよう、補助対象者とのヒアリング等を実施していく。 なお、運営費補助の算定基準作成は困難であるという結論に達し、事業費補助への移行も踏まえ、近隣市の状況の調査・研究を実施。	事業仕分けの結果、補助金の交付の実態が運営費補助であったことから、「要改善」との指摘を受けた。これを踏まえ、平成27年度内に商工会議所と協議を行い、事業費補助へ移行し、より具体的な効果検証ができるよう改善していく。	削減見込額合計(円)		-	
		削減額	- 円	削減額	- 円	削減額	- 円		削減額合計(円)	-
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円		効果額合計(円)	-
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円		効果額合計(円)	-

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)		
①補助金等の見直し【改善】	169	島田中小企業相談所補助金	補助金等の事業検証と見直し作業を行い、補助金算定基準を作成できるか検討を行う。	補助金等の事業検証と見直し作業を行い、補助金算定基準を作成できるか検討を行う。	引き続き検討していく。	引き続き検討していく。	引き続き検討していく。		
		H24.4.1までに補助金額の算定基準を明確にすること。理由：補助金算出根拠が明確でないため。	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円		
		効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円			
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(×)	24年度取組実績(×)	25年度取組実績(×)	26年度取組実績(→)			
		策定基準作成の研究中	引き続き検討	引き続き検討	引き続き検討	島田商工会議所補助金が事業仕分けにより、「要改善」との結果であったことを踏まえ、当補助金についても、運営補助から事業費補助へ平成27年度を目途に見直しを行っていく。	削減見込額合計(円) -		
		削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	効果見込額合計(円) -		
		効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円	削減額合計(円) -		
							効果額合計(円) -		
		商工課							

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)		
①補助金等の見直し【改善】	170	島田市事業者団体連絡協議会補助金	来年度以降の事業の方向性について、補助団体と協議する。	来年度以降の事業の方向性について、補助団体と協議する。	早期実施に向け協議を継続する。	平成26年度実施に向け、要綱の改正を行う。	早期実施に向け、協議を継続する。		
		H24.4.1までに運営費補助から活動事業費補助への変更をし、要綱の改正を検討すること。	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円		
		効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円			
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(×)	24年度取組実績(×)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(→)			
		要綱改正の研究中	補助団体と協議	要綱改正に向け協議	要綱の改正はせず、運用面で事業費補助とした。	事業内容について協議	削減見込額合計(円) -		
		削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	効果見込額合計(円) -		
		効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円	削減額合計(円) -		
							効果額合計(円) -		
		商工課							

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)		
①補助金等の見直し【改善】	172	島田市商店街連合会補助金	来年度以降の事業の方向性について、補助団体と協議する。	来年度以降の事業の方向性について、補助団体と協議する。	早期実施に向け協議を継続する。	平成26年度実施に向け、要綱の改正を行う。	早期実施に向け協議を継続する。		
		H24.4.1までに運営費補助から活動事業費補助への変更をし、要綱の改正を検討すること。	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円		
		効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円			
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(×)	24年度取組実績(×)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(→)			
		要綱改正の研究中	補助団体と協議	要綱改正に向け協議	要綱の改正はせず、運用面で事業費補助とした。	事業内容について協議	削減見込額合計(円) -		
		削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	効果見込額合計(円) -		
		効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円	削減額合計(円) -		
							効果額合計(円) -		
		商工課							

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠				
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)						
①補助金等の見直し【改善】	173	島田市商工会補助金 H24.4.1までに補助金額の算定基準を明確にすること。 理由：補助金算出根拠が明確でないため。	補助金等の事業検証と見直し作業を行い、補助金算定基準を作成できるか検討を行う。	補助金等の事業検証と見直し作業を行い、補助金算定基準を作成できるか検討を行う。	引き続き検討していく。	引き続き検討していく。	補助対象者とのヒアリング等により、島田市総合計画後期基本計画等の今後の市の方針を伝えることで、補助事業の目的を共有し、明確化することで、補助金を効果的に実施していく。						
			削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額			- 円	削減見込額	- 円	
			効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額			- 円	効果見込額	- 円	
			22年度取組実績(→)		23年度取組実績(×)		24年度取組実績(×)				25年度取組実績(→)		26年度取組実績(→)
			削減額	- 円	削減額	- 円	削減額			- 円	削減額	- 円	削減額
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円		
		商工課	策定基準作成の研究中	引き続き検討	引き続き検討	実績報告に基づき、補助金交付要綱との整合性と事業検証を行い、適正な補助金の交付を確認した。次年度以降、島田市総合計画後期基本計画の方針に沿った補助事業となるよう、補助対象者とのヒアリング等を実施していく。 なお、運営費補助の算定基準作成は困難であるという結論に達し、事業費補助への移行も踏まえ、近隣市の状況の調査・研究を実施。	事業仕分け結果、補助金の交付の実態が運営費補助であることから、「要改善」との指摘を受けた。これを踏まえ、平成27年度内に商工会と協議を行い、事業費補助へ移行し、より具体的な効果検証ができるよう改善していく。						
			削減見込額合計(円)	-	削減見込額合計(円)	-	削減見込額合計(円)			-	削減見込額合計(円)	-	
			効果見込額合計(円)	-	効果見込額合計(円)	-	効果見込額合計(円)			-	効果見込額合計(円)	-	
			削減額	- 円	削減額	- 円	削減額			- 円	削減額	- 円	削減額
効果額	- 円		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額			- 円	効果額	- 円	

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠				
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(◎)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定()	26年度取組予定()						
①補助金等の見直し【改善】	216	島田市農業祭補助金 H23.4.1から補助率を補助対象額の2分の1以内に改正すること。 理由：補助金は、原則2分の1以内とするため。	当初実施計画No. 231に記載	当初実施計画No. 231に記載	当初実施計画No. 231に記載	当初実施計画No. 231に記載	当初実施計画No. 231に記載						
			削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額			- 円	削減見込額	- 円	
			効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額			- 円	効果見込額	- 円	
			22年度取組実績(→)		23年度取組実績(◎)		24年度取組実績()				25年度取組実績()		26年度取組実績()
			削減額	- 円	削減額	- 円	削減額			- 円	削減額	- 円	削減額
		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円	効果額	- 円		
		農林課	当初実施計画No. 231に記載	当初実施計画No. 231に記載	当初実施計画No. 231に記載	当初実施計画No. 231に記載	当初実施計画No. 231に記載						
			削減見込額合計(円)	-	削減見込額合計(円)	-	削減見込額合計(円)			-			
			効果見込額合計(円)	-	効果見込額合計(円)	-	効果見込額合計(円)			-			
			削減額	- 円	削減額	- 円	削減額			- 円	削減額	- 円	削減額
効果額	- 円		効果額	- 円	効果額	- 円	効果額			- 円	効果額	- 円	

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)		
①補助金等の見直し【改善】	52	島田市文化協会補助金	事業検証を行い、見直し作業を進める。	引き続き補助事業の内容と補助額を検証し、要綱の見直しを行う。	引き続き適正な執行に努める。	引き続き適正な執行に努める。	25年度までは、市民文化祭補助金及び施設使用料補てん分を含んでいたが、26年度からは純粋な文化協会活動のみに対しての補助金交付とする。 800万円 → 370万円 *差引430万円は、市費として、200万円を「市民文化祭実行委員会補助金」、230万円「市民文化祭会場使用料」として、一般会計に計上。	-	
		適正な執行に努めること。	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円		
		効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円			
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(○)			
		団体への補助内容として、文化祭事業、場の提供への補助の見直しを行っている。	団体への補助内容として、文化祭事業、場の提供への補助の見直しを行い、7,860千円交付した。	団体への補助内容として、文化祭事業、場の提供への補助の見直しを行い、8,000千円交付した。	団体への補助内容として、文化祭事業、場の提供への補助の見直しを行い、8,000千円交付した。	市民文化祭分経費を除き文化協会活動に対する補助金3,700千円交付した。			
		削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円			
		効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円			
		削減見込額合計(円)	-	-	-	-			
		効果見込額合計(円)	-	-	-	-			
		削減額合計(円)	-	-	-	-			
効果額合計(円)	-	-	-	-					

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)		
①補助金等の見直し【改善】	14	私立幼稚園就園奨励費補助金	現行の制度を見直し、国庫補助金に合わせた所得制限を設け、所得に応じた補助金の増額に向けて要綱の改正及び私立幼稚園への事業周知(予告)を行う。	継続予定 【効果見込額】4,032千円	継続予定 【効果見込額】363千円	現行の制度を見直し、第3子の取扱い及び祖父母の所得割額の取扱いについて、要綱・要領の改正を行う。	平成26年度に関しては、25年度中に改正した要綱を適用し、生活保護世帯及び市民税非課税世帯の補助限度額を高くして実施する。また、平成27年度より子育て新制度が開始されるため、移行に向けての準備を行う。	補助金を交付することにより、低所得世帯であっても幼稚園教育を受けることができるようになる。就園児の増加が幼児教育の振興につながる。	
		H23.4.1からの適用に向け、保護者の収入状況を考慮した改正とすること。 理由：所得制限を設け、国庫補助対象区分と整合を図るため。	削減見込額 - 円	削減見込額 3,366,000 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円		
		効果見込額 - 円	効果見込額 3,366,000 円	効果見込額 3,366,000 円	効果見込額 3,366,000 円	効果見込額 3,366,000 円			
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(→)			
		現行の制度、全園児に対する保育料月額3,000円の補助を廃止。補助区分及び補助額の見直し、補助対象者を国の基準に合わせ市民税所得割額が183,000円までの世帯とした。	市町村民税所得割額183,000円を超える世帯の補助を廃止し、中間世帯への補助が手厚くなるよう交付した。 【効果額】1,696千円	税制改正により、19歳未満の親族に対する扶養控除が廃止されたため、交付基準を維持するための要綱改正を行った。	現行の制度について、生活保護世帯及び市民税非課税世帯の補助限度額の改正を実施した。平成26年度より適用される。	生活保護世帯及び市民税非課税世帯の補助限度額の引上げを実施した。平成27年度からは子育て新制度に移行したみどり認定こども園幼稚園部は対象外となる。			
		削減額 - 円	削減額 1,696,000 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円			
		効果額 - 円	効果額 1,696,000 円	効果額 1,696,000 円	効果額 1,696,000 円	効果額 1,696,000 円			
		削減見込額合計(円)	3,366,000	-	-	-			
		効果見込額合計(円)	13,464,000	-	-	-			
		削減額合計(円)	1,696,000	-	-	-			
効果額合計(円)	6,784,000	-	-	-					

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠
			22年度取組予定(○)	23年度取組予定(○)	24年度取組予定(○)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)		
①補助金等の見直し【縮小】	53	島田市少年少女合唱団補助金	前年度比100千円の減額を行う。	前年度比100千円の減額を行う。 【効果見込額】100千円	引き続き補助額の削減に努めていく。	支援の在り方を考慮しつつ、適正な執行を図る。	支援の在り方を考慮しつつ、適正な執行を図る。	平成21年度補助金額(1,200千円)-補助予定額(1,000千円)=200千円	
		引き続き補助額の削減に努めること。理由：特定の団体への補助金であるため。	削減見込額 100,000 円 効果見込額 100,000 円	削減見込額 100,000 円 効果見込額 200,000 円	削減見込額 - 円 効果見込額 200,000 円	削減見込額 - 円 効果見込額 200,000 円	削減見込額 - 円 効果見込額 200,000 円		
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(○)			
	文化課	前年度比100千円の減額。 【効果額】100千円	前年度比100千円の減額を行った。 【効果額】100千円	島田少年少女合唱団・島田自動合唱団「カナリヤ」に対し、合計100万円の補助を行なった。	島田少年少女合唱団・島田自動合唱団「カナリヤ」に対し、合計100万円の補助を行なった。	島田少年少女合唱団・島田児童合唱団「カナリヤ」に対し、合計100万円の補助を行なった。			
		削減額 100,000 円 効果額 100,000 円	削減額 100,000 円 効果額 200,000 円	削減額 - 円 効果額 200,000 円	削減額 - 円 効果額 200,000 円	削減額 - 円 効果額 200,000 円			
		削減見込額合計(円) 200,000 効果見込額合計(円) 900,000 削減額合計(円) 200,000 効果額合計(円) 900,000							

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)		
①補助金等の見直し【縮小】	155	商店街街路灯等電気料補助金	LED化実現に向けて、これから何が必要かを補助団体と協議する。	中心市街地活性化基本計画の中で設置可能か検討する。	街路灯設置者に対し、LED化推進について協議する	街路灯設置者に対し、LED化推進について協議する	二商会街路灯LED化について支援する	-	
		H26.4.1までに街路灯のLED化を推進し、補助金の削減を図ること。	削減見込額 - 円 効果見込額 - 円	削減見込額 - 円 効果見込額 - 円	削減見込額 - 円 効果見込額 - 円	削減見込額 - 円 効果見込額 - 円	削減見込額 - 円 効果見込額 - 円		
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(○)	26年度取組実績(○)			
	商工課	LEDの開発が初期段階であり、現時点での設置は時期的に早いため、開発状況をみて検討する。	検討中	検討中	七商会がLED化を実施	二商会及び六商会がLED化を実施			
		削減額 - 円 効果額 - 円	削減額 - 円 効果額 - 円	削減額 - 円 効果額 - 円	削減額 - 円 効果額 - 円	削減額 - 円 効果額 - 円			
		削減見込額合計(円) - 効果見込額合計(円) - 削減額合計(円) - 効果額合計(円) -							

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)		
①補助金等の見直し【拡充】	119	島田市バス路線維持費補助金	島田市地域公共交通総合連携計画に路線の存続方針を規定。利用動向、収支状況を詳細に分析する。	新たな国庫補助制度の活用による市の財政負担の軽減を検討する。	検討・調査を継続する。	検討・調査を継続する。	検討・調査を継続する。	-	
		路線の重要性を再検証して補助額を見直すこと。理由：金谷島田病院線の運行継続を確保するため。	削減見込額 - 円 効果見込額 - 円	削減見込額 - 円 効果見込額 - 円	削減見込額 - 円 効果見込額 - 円	削減見込額 - 円 効果見込額 - 円	削減見込額 - 円 効果見込額 - 円		
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(→)			
	市民安心課	島田市地域公共交通総合連携計画に路線の存続方針を規定した。	事業者との協議を開始したが、国庫補助制度の活用について結論に至らなかった。	事業者との協議を開始したが、国庫補助制度の活用について結論に至らなかった。	事業者との協議を開始したが、国庫補助制度の活用について結論に至らなかった。	事業者との協議を開始したが、国庫補助制度の活用について結論に至らなかった。			
		削減額 - 円 効果額 - 円	削減額 - 円 効果額 - 円	削減額 - 円 効果額 - 円	削減額 - 円 効果額 - 円	削減額 - 円 効果額 - 円			
		削減見込額合計(円) - 効果見込額合計(円) - 削減額合計(円) - 効果額合計(円) -							

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎・・・達成(取組完了)、○・・・達成(毎年度取組)、×・・・未達成、→・・・取組中、-・・・今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠
			22年度取組予定()	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(×)		
①補助金等の見直し【拡充】	990	島田市口語俳句普及促進事業費補助金	-	新規創設を検討する。	再度、検討する。	再度、検討する。	受け皿として予定していた団体の活動縮小により、他に実施できる団体もないことから、補助金創設については断念する。		
			削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円		
			効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円		
			22年度取組実績()	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(×)		
	図書館課	-	検討の結果実施を見送った。	検討の結果実施を見送った。	検討の結果、実施を見送った。	受け皿として予定していた団体の活動縮小により、他に実施できる団体もないことから、補助金創設については断念した。	削減見込額合計(円)	-	
		削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	効果見込額合計(円)	-	
		効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円	削減額合計(円)	-	
						効果額合計(円)	-		

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎・・・達成(取組完了)、○・・・達成(毎年度取組)、×・・・未達成、→・・・取組中、-・・・今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)		
①補助金等の見直し【継続】	206	自治会長連合会補助金	補助金対象経費を明確にするため、要綱の見直しを行う。	補助金対象経費の精査を行い、引き続き適正な執行に努める。	引き続き補助対象経費の精査を行い、適正な執行に努める。	引き続き補助対象経費の精査を行い、適正な執行に努める。26年度以降の取組みについて、検討をしていく。	引き続き補助対象経費の精査を行い、適正な執行に努める。		
			削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円		
			効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円		
			22年度取組実績(○)	23年度取組実績(○)	24年度取組実績(○)	25年度取組実績(○)	26年度取組実績(○)		
	秘書課	検討した結果、特に大きな改正は必要ないものとした。	当初予定の無かった岩手県災害廃棄物視察を実施したため、補助金額が増額した。その他の経費については、執行時に精査し適正な執行に努めた。	全ての経費について、執行時に精査し適正な執行に努めた。	全ての経費について、執行時に精査し適正な執行に努めた。26年度以降の取組みについては、会議や事業内容等、理事会にて検討した結果、25年度と同様の取組みを継続することとなった。	全ての経費について、執行時に精査し適正な執行に努めた。	削減見込額合計(円)	-	
		削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	効果見込額合計(円)	-	
		効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円	削減額合計(円)	-	
						効果額合計(円)	-		

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎・・・達成(取組完了)、○・・・達成(毎年度取組)、×・・・未達成、→・・・取組中、-・・・今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)		
①補助金等の見直し【継続】	280	島田市防犯灯設置費補助金	申請する各自治会・町内会の蛍光灯・LED設置割合の調査を行う。	引き続き、申請する各自治会・町内会の蛍光灯・LED設置割合の調査を行う。	申請する各自治会・町内会の蛍光灯・LED設置割合の調査。近隣市に対し、防犯灯に関する補助金要綱(補助金額)の調査。市内業者に対し設置工事費の調査	防犯灯の更新において、現行の補助制度を活用した計画的なLED化を推進する。計画的な防犯灯設置を支援するための防犯灯一覧を作成する。	防犯灯の更新において、現行の補助制度を活用した計画的なLED化を推進する。		
			削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円		
			効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円		
			22年度取組実績(→)	23年度取組実績(→)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績(→)	26年度取組実績(○)		
	総務課	申請する各自治会・町内会の蛍光灯・LED設置割合の調査、ならびに、県内すべての市に対し、防犯灯に関する補助金要綱の調査を行った。	申請のあった各自治会・町内会の蛍光灯・LED設置割合を調査した。	申請のあった各自治会・町内会の蛍光灯・LED設置割合を調査した。LEDへの取替数：142基	申請のあった各自治会・町内会の防犯灯のLED化を推進した。LED灯への取替数：98基 LED灯の新設数：98基	申請のあった各自治会・町内会の防犯灯のLED化を推進した。LED灯への取替数：244基 LED灯の新設数：25基	削減見込額合計(円)	-	
		削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	効果見込額合計(円)	-	
		効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円	削減額合計(円)	-	
						効果額合計(円)	-		

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠				
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)						
①補助金等の見直し【継続】	307	消費者団体活動補助金	補助金交付要綱を作成する。	平成22年度に制定・告示した要綱に基づき補助金の適正な執行を指導していく。	補助金の適正な執行を指導する。	補助金の適正な執行を指導する。	補助金の適正な執行を指導する。						
		市補助金交付要綱を作成すること。	削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額			- 円	削減見込額	- 円	
			効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額			- 円	効果見込額	- 円	
			22年度取組実績(◎)		23年度取組実績(→)		24年度取組実績(→)				25年度取組実績(→)		26年度取組実績(→)
		市民安心課	補助金交付要綱の作成	補助金の適正な執行を指導した。	補助金の適正な執行を指導した。	補助金の適正な執行を指導した。	補助金の適正な執行を指導した。			補助金の適正な執行を指導した。	削減見込額合計(円)		
			削減額	- 円	削減額	- 円	削減額			- 円	削減額	- 円	削減額合計(円)
			効果額	- 円	効果額	- 円	効果額			- 円	効果額	- 円	効果額合計(円)

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠							
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)									
①補助金等の見直し【継続】	222	島田市農業経営振興会補助金	補助対象団体への指示内容の説明を行う。	補助対象経費の精査を行い、適正な執行に努める。	補助率：補助対象額の1/2以内。事業費予算額：2,242千円 補助金予算額 900千円 【効果見込額】36千円	補助率：補助対象額の1/2以内。事業費予算額：2,100千円 補助金予算額 900千円 【効果見込額】36千円	補助率：補助対象額の1/2以内 事業費予算額：2,212千円 補助金予算額 900千円 【効果見込額】36千円	平成21年度補助金額(936千円) - 取組実績年度補助金額	平成21年度補助金額(1,000千円) - 補助予定額(940千円) = 60千円							
		今後、補助対象経費の精査を行い、適正な執行に努めること。	削減見込額	- 円	削減見込額	- 円	削減見込額			60,000 円	削減見込額	- 円	削減見込額	- 円		
			効果見込額	- 円	効果見込額	- 円	効果見込額			60,000 円	効果見込額	60,000 円	効果見込額	60,000 円		
			22年度取組実績(○)		23年度取組実績(○)		24年度取組実績(○)				25年度取組実績(○)		26年度取組実績(○)			
		農林課	補助対象団体へ指示内容の説明を行い、繰越金額を適正にするため補助金額を30万円減額した。【効果額】300千円	補助率：補助対象額の1/2以内。事業費：1,877千円 補助金額：900千円 【効果額】36千円	補助率：補助対象額の1/2以内。事業費：1,669千円 補助金額：800千円 【効果額】136千円	補助率：補助対象額の1/2以内 事業費：1,928千円 補助金額：900千円 【効果額】36千円	補助率：補助対象額の1/2以内 事業費：1,963千円 補助金額：750千円 【効果額】36千円			削減見込額合計(円)	60,000					
			削減額	300,000 円	削減額	36,000 円	削減額			136,000 円	削減額	36,000 円	削減額	186,000 円	削減額合計(円)	694,000
			効果額	300,000 円	効果額	36,000 円	効果額			136,000 円	効果額	36,000 円	効果額	186,000 円	効果額合計(円)	694,000

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠							
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定(→)									
①補助金等の見直し【継続】	244	蓬萊橋土地改良区補助金	総会の資料等を精査し、補助金の適正な執行を指導する。	総会資料等を精査し、状況を見極めたうえで交付について検討していく。	総会資料等を精査し、状況を見極めたうえで交付について検討していく。	総会資料等を精査し、状況を見極めたうえで交付について検討していく。	総会資料等を精査し、状況を見極めたうえで交付について検討していく。									
		繰越金等不用額を考慮し、補助金の削減に努めること。	削減見込額	- 円	削減見込額	60,000 円	削減見込額			- 円	削減見込額	- 円	削減見込額	- 円		
			効果見込額	- 円	効果見込額	60,000 円	効果見込額			60,000 円	効果見込額	60,000 円	効果見込額	60,000 円		
			22年度取組実績(○)		23年度取組実績(○)		24年度取組実績(○)				25年度取組実績(○)		26年度取組実績(○)			
		農林課	総会資料等を精査し、補助金交付をH22については取りやめた。【効果額】500千円	総会資料等を精査し、補助金の適正な執行を指導した。	総会資料等を精査し、補助金交付をH24については取りやめた。【効果額】500千円	総会資料等を精査し、補助金交付をH25については取りやめた。【効果額】500千円	総会資料等を精査し、補助金交付をH26については取りやめた。【効果額】500千円			削減見込額合計(円)	60,000					
			削減額	500,000 円	削減額	- 円	削減額			500,000 円	削減額	- 円	削減額	- 円	削減額合計(円)	1,000,000
			効果額	500,000 円	効果額	- 円	効果額			500,000 円	効果額	500,000 円	効果額	500,000 円	効果額合計(円)	2,000,000

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定()		
①補助金等の見直し【継続】	245	神戸土地改良区補助金	総会の資料等を精査し、補助金の適正な執行を指導する。	総会資料等を精査し、補助金の適正な執行を指導していく。	総会資料等を精査し、補助金の適正な執行を指導していく。	総会資料等を精査し、補助金の適正な執行を指導していく。	総会資料等を精査し、補助金の適正な執行を指導していく。		
		今後、補助金の使途の精査を行い、適正な執行に努めること。	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円		
		効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円			
		22年度取組実績(○)	23年度取組実績(○)	24年度取組実績(○)	25年度取組実績(○)	26年度取組実績(○)			
		総会資料等を精査し、補助金の適正な執行を指導した。	総会資料等を精査し、補助金の適正な執行を指導した。	総会資料等を精査し、補助金の適正な執行を指導した。	総会資料等を精査し、補助金の適正な執行を指導した。	総会資料等を精査し、補助金の適正な執行を指導した。			
		削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円			
		効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円			
農林課						削減見込額合計(円)			
						効果見込額合計(円)			
						削減額合計(円)			
						効果額合計(円)			

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定()		
①補助金等の見直し【継続】	247	坂里土地改良区補助金	総会の資料等を精査し、補助金の適正な執行を指導する。	総会資料等を精査し、補助金の適正な執行を指導していく。	総会資料等を精査し、補助金の適正な執行を指導していく。	総会資料等を精査し、補助金の適正な執行を指導していく。	総会資料等を精査し、補助金の適正な執行を指導していく。		
		今後、補助金の使途の精査を行い、適正な執行に努めること。	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円		
		効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円			
		22年度取組実績(○)	23年度取組実績(○)	24年度取組実績(○)	25年度取組実績(○)	26年度取組実績(○)			
		総会資料等を精査し、補助金の適正な執行を指導した。	総会資料等を精査し、補助金の適正な執行を指導した。	総会資料等を精査し、補助金の適正な執行を指導した。	総会資料等を精査し、補助金の適正な執行を指導した。	総会資料等を精査し、補助金の適正な執行を指導した。			
		削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円			
		効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円			
農林課						削減見込額合計(円)			
						効果見込額合計(円)			
						削減額合計(円)			
						効果額合計(円)			

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(→)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定(→)	26年度取組予定()		
①補助金等の見直し【継続】	15	私立幼稚園運営費補助金	就園奨励費補助金の市単補助の廃止を行うことで捻出した予算で幼稚園の運営費補助拡充を行う。小規模幼稚園への段階的な特別加算の新設に向けて要綱の改正を行う。	継続予定	継続予定	五和幼稚園が民営化され、市内の幼稚園が全て私立となり、私立幼稚園への運営費補助拡充のために要綱の改正を行う。 【効果見込額】2109千円	継続予定		
		存続保護の補助は行わず、必要と認められる取組への補助拡充を検討すること。	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 - 円	削減見込額 2,109,000 円	削減見込額 - 円		
		効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 - 円	効果見込額 2,109,000 円	効果見込額 - 円			
		22年度取組実績(→)	23年度取組実績(◎)	24年度取組実績(→)	25年度取組実績()	26年度取組実績(○)			
		特別加算額の区分を園児数に応じ新設し、小規模幼稚園へ段階的に補助が行えるよう要綱の改正をした。	120人未満の小規模幼稚園に対する特別加算額を4区分に増やし、補助の拡充を行った。 【効果額】2,280千円	平成23年度の改正内容に従い補助金の交付を行い、幼児教育の充実に努めた。	改正については保留とした。	継続実施			
		削減額 - 円	削減額 2,280,000 円	削減額 - 円	削減額 - 円	削減額 - 円			
		効果額 - 円	効果額 2,280,000 円	効果額 - 円	効果額 - 円	効果額 - 円			
教育総務課						削減見込額合計(円)	2,109,000		
						効果見込額合計(円)	2,109,000		
						削減額合計(円)	2,280,000		
						効果額合計(円)	2,280,000		

【推進項目(3)補助金等の整理合理化】

行政として対応すべき必要性、費用対効果、経費負担のあり方等の制度目的の達成度を検証し、絶えず補助金等の全般的な見直しを行い、廃止、縮減に努める。また、運用にあたっては、公平性・公正性を確保し、適正化を図る。

具体的事項	No.	補助金の名称/指示事項/所管	上段：予定、下段：実績 目標達成の状況/取組状況 (◎…達成(取組完了)、○…達成(毎年度取組)、×…未達成、→…取組中、-…今後の取組)					効果額算出根拠又は効果額が算出できない場合の効果	目標効果額の算出根拠	
			22年度取組予定(→)	23年度取組予定(○)	24年度取組予定(→)	25年度取組予定()	26年度取組予定()			
①補助金等の見直し【継続】	132	島田市川根町婦人会補助金	団体への適正な執行について助言、指導し、段階的に調整する。	団体の会員数、事業収入等が減少する中で、適切な執行について継続的に助言、執行し、段階的に調整する。【効果見込額】17千円	団体の会員数、事業収入等が減少する中で、適切な執行について継続的に助言、執行し、段階的に調整する。【効果見込額】17千円			平成21年度補助金額(380千円)-補助予定額(363千円)=17千円		
		補助金の使途の精査を行い、引き続き適正な執行に努めること。	削減見込額	- 円	削減見込額 17,000 円	削減見込額 17,000 円	削減見込額 346,000 円		削減見込額 - 円	
			効果見込額	- 円	効果見込額 17,000 円	効果見込額 34,000 円	効果見込額 380,000 円		効果見込額 380,000 円	
				22年度取組実績(→)	23年度取組実績(○)	24年度取組実績(◎)	25年度取組実績()		26年度取組実績()	
		社会教育課	団体の決算資料を精査する中で、団体と協議し、予算要求時、前年比5%の削減、見直しを行った。	団体の会員数、事業収入等が減少する中で、適切な執行について継続的に助言、執行し、段階的に調整した。【効果額】17千円	団体の会員数、事業収入等が減少する中で、適切な執行について継続的に助言、執行し、段階的に調整した。【効果額】17千円	※平成24年度末で、川根町婦人会は解散したため、平成25年度からは、補助金の交付は、廃止する。				
			削減額	- 円	削減額 17,000 円	削減額 17,000 円	削減額 346,000 円		削減額 - 円	
			効果額	- 円	効果額 17,000 円	効果額 34,000 円	効果額 380,000 円		効果額 380,000 円	
			削減額合計(円)				380,000			
		効果見込額合計(円)				811,000				
		削減額合計(円)				380,000				
効果額合計(円)				811,000						